

第34回 化学工学研究会 「低・脱炭素社会を実現する分離・反応工学」

共催： 山口地区化学工学懇話会
山口大学化学プロセス強化研究教育推進体
山口大学グリーン社会推進研究会材料・生産技術部会

低・脱炭素社会の実現に向けて、既往のアプローチを刷新する材料・技術・プロセス開発が求められています。本研究会では、分離・反応工学に立脚した、先端材料の開発や化学プロセスへの応用事例等について、講師の方々よりご講演を頂きます。

日時： 令和4年12月23日（金）13：30～16：00

場所： 山口大学工学部E31 講義室（宇部市常盤台2丁目16-1）

（対面開催を予定しています。コロナウイルス感染状況により、オンライン開催に変更する場合があります。）

開会 吉本 誠（山口地区化学工学懇話会・山口大学）

講演1（13：30～14：10）

「多孔質材料を用いた二酸化炭素分離」

概要：ゼオライトや金属有機構造体などの多孔質材料を用いた二酸化炭素分離技術に関する研究について紹介する。

岐阜大学工学部 化学・生命工学科 宮本 学 氏

講演2（14：15～14：55）

「ポリイミド製ガス分離膜の利用例の紹介」

概要：UBE株式会社のポリイミド製ガス分離膜について、製品群や産業分野での使用例を紹介する。

UBE株式会社 ポリイミド・機能品開発部 ガス分離膜グループ 中村 智英 氏

（休憩）

講演3（15：10～15：50）

「水と二酸化炭素から水素と化学基幹品を製造するプロセスにおける膜ガス分離」

概要：人工光合成プロジェクトにおいて利用が検討されている膜ガス分離を紹介する。

山口大学大学院 創成科学研究科 化学系専攻 田中 一宏 氏

閉会 直川 典正（山口地区化学工学懇話会・UBE株式会社）

講演会後工学部内にて、感染防止対策を講じた上で、当日希望される山口地区化学工学懇話会会員および講師の方々による情報・名刺交換会を予定しております。詳細は当日ご案内します（感染状況により、交換会は中止する場合があります）。

【参加申込】

参加費：無料（定員超過の場合は、山口地区化学工学懇話会会員の方を優先させて頂くことをご了承ください。）

参加をご希望の場合は山口地区化学工学懇話会事務局まで連絡をお願いします。追って申込方法をお知らせいたします。 konwakai(a)yamaguchi-u.ac.jp (@に変換してください。)